



2号 令和3年4月5日

<学校教育目標>

ともに伸びる

校長だより(職員編)

呉市立市阿賀小学校
安宗 誠

油断禁物！コロナ感染対策

1年以上も長引くコロナ禍にあって、何となく危機感が薄れているようなところがあるとなれば、油断禁物！首都圏等で「緊急事態宣言」が解除された後の悪化の状況を見れば、それは明らかです。新年度のスタートに当たり、感染防止のために徹底すべきことを改めて確認しましょう。

1 健康観察カードへの確実な記入

2 風邪様症状児童の登校自粛

* その場合の扱い・・・出停（コロナ疑い）

* 同居家族が風邪様症状のため、念のため本校児童を休ませたいという場合は特欠にはならない。

3 登校後、風邪様症状が発症した場合には、保護者に迎えを依頼し、速やかに早退

4 マスク着用の徹底

* マスクを外せるのは給食の時間と体育の授業のときだけ。

* 登下校時・休憩時間はマスク着用（周囲1～2m以内に人がいない場合はあごまで下げてもよい。）

5 身体的距離の確保

* 他の人と距離が1～2m確保しながらの学習活動

* 行事については、全校児童や保護者が一斉に集う形態ではなく、リモートや分散等の工夫により行う。

* 休憩時間等も含め、児童の密接している状況を現認した場合、スルーせず、注意喚起を行う。

6 石けん手洗いの徹底

* 給食の前後、トイレの後、休憩の後、体育の後は確実に石けん手洗いを行う。特に、給食前は、教師が現認する中で。給食当番はアルコール消毒もこれまでどおり確実に。

7 換気の徹底・・・教室・廊下窓の全開

8 給食中の感染防止策

* 無言給食

* ハンカチを各自の机に置いた状態で

9 児童同士、お互いの持ち物に触れることを極力回避

10 こまめな水分補給をはたらきかけ

11 放課後の過ごし方についての注意喚起

* 外出時には必ずマスクを着用

* 児童同士が遊ぶとき等の3密の回避

* 人混みへの外出を極力回避